



トーナメント・クレジット・システム (TC システム) – 2020 年パラリンピック競技大会

1. 集計対象となる競技大会

TC 対象競技大会の成績集計期間は、2019 年 1 月 1 日より開始し、2020 年 3 月 31 日で終了するものとする (15 か月間)。

B) 全ての選手は以下のトーナメントに出場しなければならない:

- オセアニアおよびアフリカの選手: 少なくとも 1 つの PTT トーナメント
- アメリカの選手: 少なくとも 2 つの PTT トーナメント
- アジアの選手: 少なくとも 3 つの PTT トーナメント
- ヨーロッパの選手: 少なくとも 4 つの PTT トーナメント

上記 B をクリアすれば、TC 獲得要件を満たしたと判断される。

Fa20/40/50 トーナメントでは、選考プロセスに関する条件として以下の内容が規定されている:

- トーナメントに参加する選手は、Fa 競技大会の個人戦に出場しなくてはならない。
- Fa 競技大会の団体戦のみに出場した選手には、TC は集計されない。
- ひとつの国で 1 年間に 2 つの Fa PTT トーナメントが開催される場合、TC システムの集計対象となるのは 2 大会のうち 1 大会のみとなる。

2. ITTF 公式トーナメントにも出場する選手への特別措置:

- ITTF ワールドツアーでプレイする選手、もしくは PTT 競技大会の開催から 4 日以内に行われる ITTA 公認競技会へ出場する選手は、さらに追加で 1 トーナメント大会の結果を TC として集計することができる。ただし、Fa PTT 競技大会の会期中に複数の ITTF 公認競技大会が行われる場合は、そのうち 1 大会のみがトーナメントクレジットとして集計対象となる。
- このような特例によりトーナメントクレジットを獲得するには、以下の大会への出場が必須条件となる:
 - 所属する大陸の PTT 地域世界選手権大会または所属する大陸以外で開催される Fa40 トーナメント
 - さらに追加で 1 大会の PTT トーナメント

3. 診断証明書:

- 出場資格の選考期間中（2019年1月1日から2020年3月31日）は、いかなる診断証明書も考慮されない。
- すなわち、競技大会の出場選手がトーナメント種目から棄権した場合（個人戦・団体戦を問わない）、いかなる理由であろうとも（負傷、移動上のトラブルなど）、またトーナメント中のいかなるタイミングであろうとも、当該トーナメントは TCS の集計対象とはならない。

4. ランキング棄権に関する規定

- ITTF ランキング棄権に関する規定は、2016年10月1日以降に行われたすべての PTT 競技大会に対して適用されている。2019年シーズンに向けて規定に対する修正が検討されており、修正内容は TC システムにも適用される。
- ITTF PTT ランキング委員会の構成メンバーは以下の通り：
 - PTT 会長
 - ITTF PTT 委員会 正規会員 2 名

Pablo Perez

パラ卓球連盟 マネージャー